



2023年3月6日
株式会社 阿波銀行

株式会社永野基礎の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社永野基礎（代表取締役 永野 雅大、本社：高知県高知市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社永野基礎
所在地	高知県高知市北秦泉寺 758 番地 3
代表者	永野 雅大
業種	杭打ち工事業
設立	1972 年 7 月 12 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2023年3月6日



株式会社永野基礎 代表取締役 永野 雅大

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	労働時間の是正	過重労働、長時間労働、サービス残業に関して、社員全員の共通課題と認識し発生防止にむけて様々な取組みを行い、PDCAを回しながら適切な労働時間管理を推進します。	① ノー残業デー・有給取得推進日の設置	
			② 2027年度までに従業員の有給取得率75%以上	
社会	違法行為の防止	従業員全員が、違法行為について理解をし、該当する行為を行わないように防止します。	① 飲酒運転・SNS利用等に関する研修の実施	
			② 全従業員向けに年2回研修を実施	
社会・経済	地元人材の活用	雇用を通じた地域振興のため、様々な地元人材の活用を推進します。	① U・Iターン人材採用に向けた行政との連携	
			② 2027年度までにU・Iターン人材3人採用	
社会・経済	貧困・飢餓の撲滅	全ての人々が健やかに暮らせる社会の実現のため、相対的貧困や飢餓をなくす活動に努めます。	① こども食堂への賛同・協賛・寄付	
			② 地元のこども食堂に毎年3万円を寄付	



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。